

第32回 滝川市環境市民委員会の開催結果について

開催日時	平成24年1月21日(土) 午前11時00分～
開催場所	滝川市役所5階第一応接室
出席状況	<p>【委員】 出席：石井委員長、伊藤副委員長、岩本委員、加藤委員、中村委員、水戸委員、 欠席：榎原委員、田代委員、藤井委員、山田委員</p> <p>【事務局（滝川市）】 市民生活部 伊藤部長、庄野参事 〃 暮らし支援課 赤松課長、橋本主査、畠山主事</p>
議事内容	<p>1 開会</p> <p>2 事務局からの報告 ①資料2に基づき、「滝川市環境学習リーダー養成講座」の開催について報告を行った。 ②資料3に基づき、「たきかわエコネット」の始動について報告を行った。 ③滝川市環境市民大会の開催について報告を行った。</p> <p>3 評価報告書の提出 石井委員長から前田市長に対して、「滝川市の環境施策に関する評価報告及び提言書」が提出された。</p> <p>4 意見交換 石井委員長をはじめ、各出席委員から今回の評価・提言や、滝川市の環境政策についてのコメントが述べられ、前田市長との意見交換が行われた。</p> <p>委員長) これまでは、単年度の視点からの数値目標の達成状況などを中心に評価作業を行ってきたが、今回は単に数字だけではなく、計画全体の進捗状況などを考慮した上で、別添資料のとおり、それぞれの項目ごとにA～Dということで、若干、辛口なところもあるが、次年度の事業計画に反映していただければという想いで、評点をつけていく方式に変更した。 また、特に報告書の本文で取り上げているが、一点はごみ減量に向けての施策についてである。滝川市は平成15年度にかなりドラスティックなごみ処理の制度改正を行い、その当時はかなりの効果をあげたのだが、その後、年数を経るにつれて意識が停滞していき、今、改めて原点に戻って方策を実施していく必要があると考える。そういった観点から、例えば滝川市には「リサイクル推進員」という特徴的な仕組みがあるので、それをもう一度、再構築するなどしてはどうかということを申し上げている。 もう一つは、環境問題に関しては、今後、ますます民間団体等との横断的な連携や人材育成が必要となってくると思われるので、冒頭で事務局から説明があったような「たきかわエコネット」の活用などを今後、積極的に進めていっていただきたいという点について、申し上げている。</p> <p>委員) 本委員会の委員として、自分自身も非常に環境問題への意識が高まってきたと感じており、環境イベントなどにも積極的に参加するようになった。一般市民がもっと広く認識を持っていけるように進められればと感じている。</p> <p>委員) 今回の提言については非常にわかりやすい内容になったと感じている。自分</p>

も町内会の活動を通じて、リサイクル推進員については徐々に、意識や知識が減退しているという風を感じており、自分自身も含めてそういったものを高めていければいいと感じた。

委員) 環境問題については、まずは市民一人ひとりが「知る」ということから進めていくことが重要だと感じている。先日、省エネをテーマに自分たちの所属する団体に市職員に出前講座で来てもらったが、例えばLED電球のことを取り上げても、LED電球が省エネになるという以前に、まず「LEDってなに？」というレベルから疑問符が付くという現実がある。思っている以上に、一般市民はそういう情報を十分に理解していないということがあるので、環境問題に対して、「もっと勉強しなければ」というような意識付けを広めていくことが必要だと思う。

委員) 環境問題については、短期間で解決するものではないので、日々の積み重ねが必要である。先ほどの委員長からも指摘があったように、かつてごみ処理が大きく変わってリサイクル推進員が機能していた頃は町内会でも自分たちのごみの出し方などに対する意識が高かったものだが、最近では感心が薄くなってしまっている。誰か特定の人に取り組んで改善していくものではないので、みんなで力を合わせて変えていくことが大切である。

委員) 先ほどからの話にもあるように、リサイクル推進員というのは非常によい制度だと思っていたが、これが最近ではほとんど機能していない。これを何とか復活していけるよう期待するとともに、自分たちも努力したい。また、自分の所属する団体においてもいろいろ得た情報については、様々な形でさらに広げていけるよう努力していきたい。

市長) 委員会の皆様に対して、改めて御礼を申し上げます。非常にわかりやすい評価報告書をいただいた。特に、御指摘いただいたリサイクル推進員の再構築やたきかわエコネットの活用などについては、担当課としてもきちんと取り組んでいかなければいけないと認識しているので、これらを含めて、23年度そして24年度へと参考にさせていただきながら、取り組んで参りたい。また、エネルギー問題についても、この地域に適合したエネルギー対策とはどういったことが考えられるのかなど庁内に検討組織を作るなどして、取り組んでいきたいと考えており、今後とも、皆様からの御意見等を賜りたく、引き続き、御協力と御理解をお願い申し上げます。

5 閉会